

事務事業名		福祉医療費給付事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	276
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	3目	福祉医療費給付費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	心身障がい者（児）、母子家庭、父子家庭	対象者の負担軽減が図られ、適切な医療を適期に受けられるよう医療費の一部を給付する。	
現状・課題	対象者が適期に適切な医療を受けており、特に課題はない。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市福祉医療費給付金条例	
事務事業概要	対象者が受診した医療機関等で負担した額に対し、1レセプト当たり500円の負担金を除いた額を給付する。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	給付金支給対象者数		3,100人

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	172,918,000	176,013,000
補正・流用等		円	0	0	—	
合計		円	172,918,000	176,013,000	173,897,000	
決算（見込）額 A			円	164,492,214	176,013,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	0	0	0
	県支出金		円	64,549,000	71,290,000	70,414,000
	市債		円	0	0	0
	その他特定財源		円	0	0	0
R2は予算額	一般財源		円	99,943,214	104,723,000	103,483,000
正規職員数			人	0.96	0.98	1.14
人件費 B			円	6,176,640	6,313,160	7,343,880
総事業費 A+B			円	170,668,854	182,326,160	181,240,880
市民1人当たりコスト			円	3,990	4,286	4,276

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
負担軽減が図られた人数		維持	目標	3,100	人	3,100	人	3,100	人
			成果	3,087	人	3,134	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	制度達成の目安となるため								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き、対象者の適切な管理、支給を行い、その負担軽減を図る。						

